

～阿佐谷南・高円寺南地区～ 防災まちづくりの取組み

1. まちづくりの目的・背景

本地区は平成9年から平成11年の都及び区の調査結果等により、防災上の課題が浮き彫りになりました。その後、平成12年に防災まちづくり協議会が発足され、平成14年には協議会から基本構想の提出を受け、平成21年に防災まちづくり計画を策定しました。

この計画を受け、地域住民と協力してまちづくりを行うために、平成21年にまちづくりを進める会を発足しました。また、平成22年には国や都の補助事業を導入し、地区の基盤整備を進めています。

本計画は、暮らしやすく災害に強い安全なまちづくりを目的としており、区では道路拡幅や公園の整備等を地域と協力しながら進めています。



阿佐谷南・高円寺南地区

- ・本計画による規制や必要な届出はありません。本計画は、各種取組みを進めていくためのものです。
- ・本地区の用途地域や条例に係る規制等の内容については、別途関係部署に確認をお願いします。



<広域図>

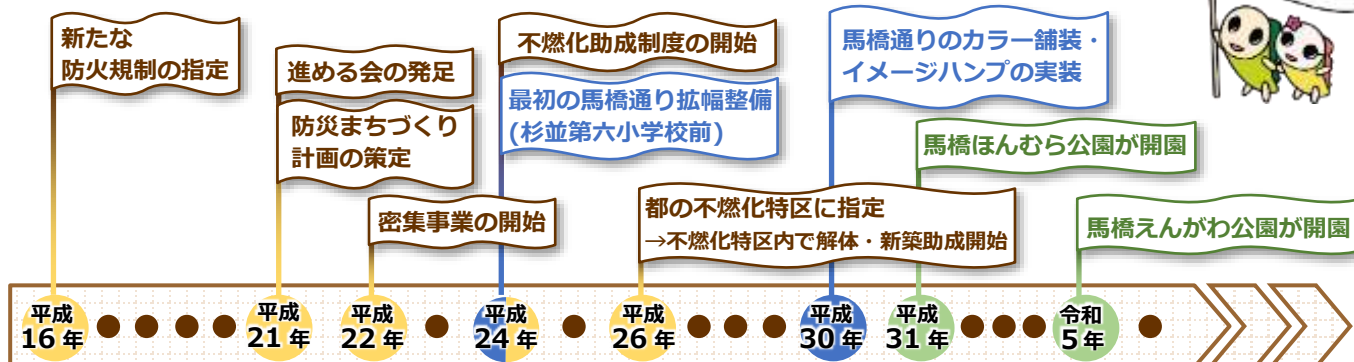


<位置図>

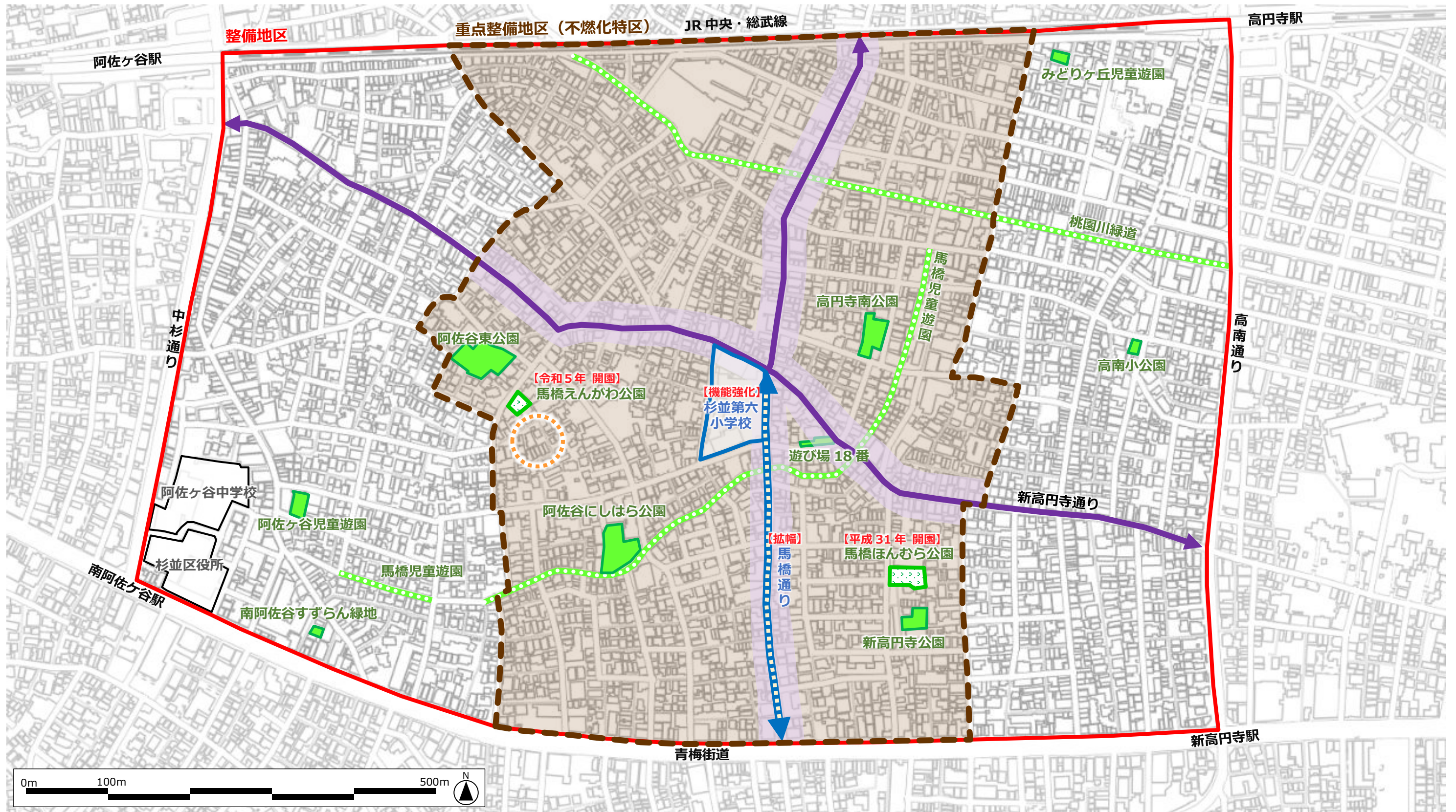
- 防災まちづくりの区域
- 重点整備地区 (不燃化特区)

◀ 阿佐谷南・高円寺南地区
対象地区は阿佐ヶ谷駅・高円寺駅・新高円寺駅・南阿佐ヶ谷駅の4駅で囲われたエリアです。

【まちづくりの経緯】



2. まちづくりの概要図



整備地区

重点整備地区（不燃化特区）

杉並第六小学校の震災救援所

馬橋通りの優先整備路線区間

主要道路

まちかど広場整備検討区域

緑地

取組で整備した公園

既存の公園

行き止まりの改善



3. 防災上の課題

本地区は以下のように防災上の課題があり、「防災都市づくり推進計画」(東京都策定)では整備地域・重点整備地域に位置付けられ、「地震に関する地域危険度測定調査」(東京都公表)の総合危険度が区内でも高い状況にあります。

課題1 震災時に消火活動等を十分に行える道路の不足

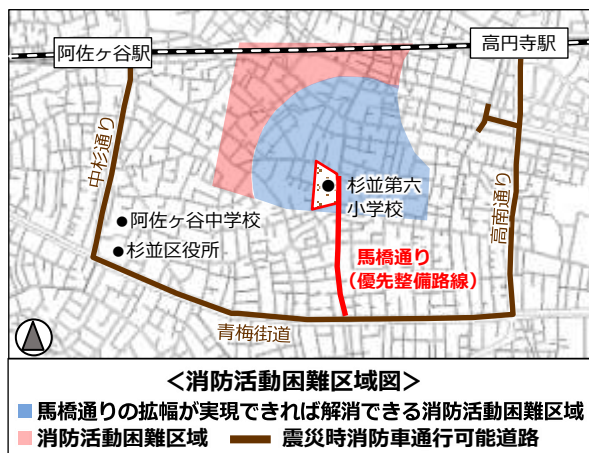
震災時に消防車が円滑に通行できる幅員 6m以上の道路が不足しているため、消防活動困難区域が広がっています。

課題2 公園等の不足

区内でも1人あたりの公園面積が少なく、災害時に一時的に逃げ込める場所や、日常的に利用できる公園・広場の確保が必要となっています。

課題3 木造・老朽住宅の密集

耐火・準耐火構造の建物が少なく、古い木造住宅が密集しており、震災時の延焼対策に課題があります。



4. 実施している取組み

取組1 優先整備路線(馬橋通りの一部)の拡幅

馬橋通りの杉並第六小学校より南側を優先整備路線として、道路拡幅事業を行っています。本事業は、現況 5.45mの道路を 6.5mに拡幅する取り組みで、沿道の建物の建て替えや解体の際などに交渉・用地売買を行うことにより進めているものです。

助成金・補償金・土地売買金額等を踏まえて交渉を進めておりますので、馬橋通り沿道にお住まいの方で、建替や転居等をお考えの方がいらっしゃいましたら、是非、区へご相談ください。



取組2 公園等の整備

重点整備地区内の土地に対して、周知・交渉・売買等を行い、公園等の整備を進めています。

これまでに馬橋えんがわ公園や馬橋ほんむら公園を新たに整備し、かまどベンチや深井戸等の防災施設を設置しました。

区では引き続き公園用地を探しています。事業へご協力頂ける方は、是非ご連絡ください。

取組3 新たな防火規制の指定

本地区は平成 16 年より、原則として準耐火建築物以上の耐火性能、延べ面積 500 m²を超える場合は耐火建築物の建築が求められます。

取組4 建物の解体・新築・耐震化への支援

本地区では老朽建築物の解体や燃えにくい建物の新築についての助成を行い、また、建物の耐震化についての助成額の割増しを行っています。

建替え等をご検討の方は、諸制度ございますので、区のホームページにて詳細をご確認いただくか、以下の連絡先までご連絡ください。



上記の他にも、道路については「行き止まりの改善」や「狭あい道路整備」、建物については「無接道敷地の改善」等を関係各課と連携をとりながら、推進しております。

杉並区 都市整備部 市街地整備課 不燃化推進係
〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1
TEL : 03-5307-0316 (直通)



令和 6 年作成

阿佐谷南・高円寺南地区のまちづくり

検索